

安全研修大会 式次第

携帯電話等音が出ないように
ご協力をお願いいたします

令和5年6月9日（金）13：30～15：30

司会 廣瀬卓実

- | | | |
|----------------------|------------------------------|---------------|
| 1, 開会のことば | 安全衛生副会長 | 廣瀬政美 |
| 2, 安全八則唱和 | 安全衛生推進委員 | 大野元照 |
| 3, 大垣労働基準監督署長メッセージ朗読 | 店社安全衛生管理者 | 折戸浩治 |
| 4, 挨拶 | 三建産業（株）安全衛生推進者 | 竹中直之 |
| 5, 挨拶 | 三栄会会長 | 吉田紀和様 |
| 6, 安全表彰 | 優良協力業者表彰（株）スギヤマ創建
優良従業員表彰 | 杉山高広様
小寺 武 |
| 7, 安全衛生管理計画 | 安全衛生推進会長 | 飯沼満徳 |
| 8, 安全宣言 | 協力業者代表（株）スギヤマ創建
三建産業（株） | 杉山高広様
小寺 武 |
| 【休憩】 | | |
| 9, 安全講話 | 日立建機株式会社中部支社
岐阜支店支店長代理 | 伊藤真一様 |
| 10, 閉会のことば | 三同工業（株）安全衛生推進者 | 小森泰美 |

開会のことば

高める意識と安全行動
築こうみんなのゼロ災職場

2023 7/1・7
準備期間 6/1・30

全国安全週間

主催 厚生労働省・中央労働災害防止協会

安全十八則

- 1 **健康** 明るい気分で仕事をしよう。
- 2 **熟睡** 夜ふかし、深酔い、怪我のもと。
- 3 **服装** 身なりきちんと、保護具つけよ。
- 4 **整頓** 足もと、まわりに、気をつけよ。
- 5 **確認** 気づいたら、その場で直せ、悪い箇所。
- 6 **集中** 油断をするな、無理するな。
- 7 **正規** 機械や器具は、よく調べよ。
- 8 **協調** 連絡合図は、はっきり、確かめよ。

三建産業(株)

大垣労働基準監督署長メッセージ

本日ここに、「安全研修大会」が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

日頃から、三建産業株式会社及び三建産業株式会社協力業者の皆様におかれましては、労働災害防止に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度も「人命尊重」という基本理念の下、「産業界における自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的として、96回目となる「全国安全週間」が7月1日から7日まで実施されます。

今年度を初年度とする第14次労働災害防止計画においては、従来の業種別の取組に加え、労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策や高年齢労働者、外国人労働者の労働災害防止対策といった業種横断的な対策に取り組むことで、近年における労働災害の増加に歯止めをかけ、労働災害を減少に転じさせることとしています。

労働災害を減少させるためには、事業者・労働者双方が労働災害防止のための基本ルールを徹底し、また、それらを遵守・実行するための業務体制を構築することが重要となります。そこで、今年度の全国安全週間は、

「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」

をスローガンとして展開します。

令和4年の大垣労働基準監督署管内における全業種の労働災害の発生状況は、休業4日以上の死傷者数が701人で、令和3年より262人(59.7%)増加し、そのうち1人の尊い命が失われる結果となりました。

また、建設業の休業4日以上の死傷者数は59人で、令和3年より6人(11.3%)増加しており、特に目立つ災害として、墜落転落、動作の反動・無理な動作、転倒による労働災害が3分の2を占める状況にあります。

大垣労働基準監督署では、2023年を「何としても西濃地域の労働災害を減少させる年」として、あらゆる業種、職場における共通課題である転倒災害防止への取組を強力に推進するため、「2023西濃STOP!転倒災害プロジェクト」を地域あげて実施していきます。

三建産業株式会社及び三建産業株式会社協力業者の皆様におかれましては、その趣旨を十分に理解し、本プロジェクトへの参加宣言をすることにより、ゼロ災職場を築いていただきますようお願いいたします。

本日の安全大会を契機として、職場の安全水準が一層向上され、益々御発展されることを心より祈念申し上げ、本大会に当たってのメッセージとします。

令和5年6月9日

大垣労働基準監督署長 平林 健生

三建産業安全 衛生推進者挨拶



高める意識と安全行動
築こうみんなのゼロ災職場

2023 7/1・7
準備期間 6/1・30

全国安全週間

主催 厚生労働省・中央労働災害防止協会

0120-109111

2023西濃 STOP！転倒災害プロジェクト

三建産業株式会社 実施項目

- 1, 駐車場など足元が暗い箇所に照明を設置する
- 2, 扉の押す側に「この先人がいます、開閉注意」と掲示する
- 3, 3S・4Sなどの整理整頓活動の実施、継続
- 4, ポケットに手を入れて歩くことの禁止を徹底する
- 5, 「転倒プロジェクト参加宣言」を掲示し、全員の意識啓発を行う

三栄会会長挨拶



高める意識と安全行動
築こうみんなのゼロ災職場

2023 7/1・7
準備期間 6/1・30

全国安全週間

主催 厚生労働省・中央労働災害防止協会

三栄会会長挨拶

優良協力業者表彰 株式会社 スギヤマ創建

杉山 高広様



烏江護岸

優良従業員表彰 三建産業株式会社

小寺 武



I H I 津屋川

安全宣言

私たち一同は、令和5年度三建産業株式会社の安全衛生基本方針である「人命尊重まずは安全まずは健康」、年度目標「全員参加で無災害 目標日数365日」を最優先として安全意識の高揚を図り災害ゼロを目指すことを、ここに宣言いたします。

令和5年6月9日

協力業者代表 株式会社スギヤマ創建 杉山高広
三建産業株式会社 小寺 武

休憩

喫煙は1F建物東側にてお願いいたします。

2023 西濃 STOP! 転倒災害プロジェクト

大垣労働基準監督署
一般社団法人大垣労働基準協会

令和5年 7月1日 ▶▶▶ 10月31日

転倒災害が急増しています。大垣労働基準監督署では、転倒災害防止に取り組み、転倒災害ゼロを目指す企業を募集します。

概要

令和4年の労働災害による死傷者数は過去20年間で最も多く（大垣労働基準監督管内）になっており、これら労働災害のうち、**転倒災害が最も多く**を占める状況となっています（新型コロナ感染を除く）。大垣労働基準監督署では、2023年を「**西濃地域の労働災害を減少させる年**」として、安全で安心して働くことのできる西濃地域を目指して「**2023西濃STOP!転倒災害プロジェクト**」を実施します。社員一人一人の安全意識を高め、職場の安全を守り**転倒災害ゼロ**を目指しましょう。

実施事項

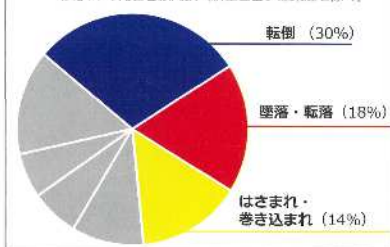
▶ メールやFAXにより「**参加宣言書**」を提出してください

- ポイント**
- ゼロ災① **安全意識を高める**
安全大会や研修会を開催するほか、ポスターを掲示する等して安全意識を高める。
 - ゼロ災② **転倒災害防止のための取組項目を決定し宣言する**
取組事例集を参考に各企業に応じた取組項目を決定する。
 - ゼロ災③ **宣言した取組項目を各企業で実践する**

転倒災害が最も多い

【事故の型別（全産業）】

※ 大垣労働基準監督管内
令和4年の死傷者数内訳（新型コロナ感染を除く）



《注》「死傷者数」は休業4日以上の死傷者数



2023西濃STOP!転倒災害プロジェクト
公式キャラクター コロバン

大垣労働基準監督署 一般社団法人 大垣労働基準協会

2023 西濃STOP! 転倒災害プロジェクト

趣旨

近年、増加している「転倒災害」について、西濃地域のすべての企業が転倒災害防止に取り組み、労働災害ゼロを目指し、安全で安心して働くことのできる西濃地域を目指します。

6月1日 **プレーボール宣言**

取組期間 令和5年 7月1日(金) ▶▶▶ 10月31日(金)

申込方法

「2023 西濃STOP!転倒災害プロジェクト」に参加を希望する企業は、参加宣言書をプロジェクト事務局に提出してください

企業で実践

宣言した取組事項を企業で実践してください

ポイント

- ゼロ災① **安全意識を高める**安全大会や研修会の開催、ポスター等を掲示する等
- ゼロ災② **転倒災害防止のため取組項目を決定し宣言する**
取組事例集を参考に、各企業に応じた取組項目を決定
- ゼロ災③ **宣言した取組項目を各企業において実践する**

結果集計

取組期間終了後、プロジェクト事務局から送付されるアンケートへの回答をお願いします

表彰

宣言企業のうち、取組期間内に労働災害ゼロ（転倒災害以外の災害を含む）を達成した企業を表彰します

12月1日 **ゲームセット集会**



すべり注意



つまづき注意



踏み外し注意



ながら歩き禁止



手すりの設置



耐滑靴の着用



危険箇所見える化



令和5年度 全国安全週間スローガン

「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」

厚生労働省

安全講話

「建設機械の総合安全セミナー」

講師紹介

日立建機日本株式会社中部支社岐阜支店支店長代理 伊藤真一様

長野県生まれの愛知県育ちで今年53才になられます。

1990年（平成2年）3月日立建機（株）中部支社に、サービスとして入社され当時はバブルの全盛期で、油圧ショベルやクローラクレーン等の販売が好調で新車納入や組立を主に務められました。

その後、愛知県内の各拠点でサービス営業やフロント業務を経て、2006年10月に日立建機レック（株）へ出向しレンタル業務を学ばれました。

2012年4月に販売・レンタル・サービス業務を統合し、新しく日立建機日本（株）が設立され11年、現在の岐阜支店で支店長代理を務められております。

閉会のことば

高める意識と安全行動
築こうみんなのゼロ災職場

2023 7/1・7
準備期間 6/1・30

全国安全週間

主催 厚生労働省・中央労働災害防止協会